

# 【記載例】

様式第1（注1）

（表 面）

社会福祉法人設立認可			
設立者又は 設立代表者	住 所	札幌市〇〇区〇〇 〇条〇丁目〇〇号	
	氏 名	社福 太郎	
申 請 年 月 日		申請書類が整った時点の日付を入力	
社会福祉法人 設立の趣意 (注2)	<div style="border: 1px solid #ccc; background-color: #e0f0ff; padding: 10px; min-height: 200px;">                     社会福祉法人設立の経緯又は動機、事業内容等を記入してください。                 </div>		
主たる事務所の所在地 (注3)		札幌市〇〇区〇〇 〇条〇丁目	
法 人 の 名 称		社会福祉法人 〇〇会	
事 業 の 種 類	社会福祉 事業	第一種 (注4)	特別養護老人ホームの経営
		第二種 (注4)	保育所の経営、一時預かり事業の経営
	公 益 事 業 (注4)		居宅介護支援事業
	収 益 事 業 (注4)		なし

住所・氏名は、印鑑登録証明書記載の住所

設立準備委員会事務所の  
住所を記入すること。

既に市内に存在している法人名称は不可。

1円単位で記載。財産目録と一致させること。

資産	⑤-⑥	社会福祉事業用財産		③公益事業用財産	④収益事業用財産	⑤財産計 ①+②+ ③+④	⑥負債
		①基本財産	②その他財産				
	120,000,000 円	0 円	100,000,000 円				

資格等の具体的な内容は、手引き等で確認してください。

特殊関係が分かるように記入すること。

役員等となるべき者	理事 監事 評議員	氏名	親族等の 特殊関係 等の有無 (注5)	役員の資格等 (該当に○) (注6)					他の社会福祉法人の 理事長への就任状況	
				事業 経営 識見	地域 福祉 関係	管 理 者	事業 識見	財務 管理 識見	有無	法人名
○	社福 太郎	社福花子の夫	○						無	
理事	札幌 一郎				○				有	社福)○○会
理事	社福 花子	社福太郎の妻				○			無	
理事	中央 ■子								無	
理事	北 □史				○					
理事	東 ○江				○					
監事	白石 ●士							○		
監事	厚別 ○子							○	○	無
評議員	豊平 △幸									無
評議員	清田 ▲明									無
評議員	南 ▽也									無
評議員	西 ▼司									無
評議員	手稲 ◆子									無
評議員	●● ●●									無
評議員	△ △△									無

記入しきれない場合は、履歴書に詳細を記入することとし、「履歴書記載」と記入すること。

役員の資格等は、理事と監事について該当するものに「○」を記入してください。  
評議員は不要です。

(注1) 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。

この申請書には、社会福祉法施行規則第2条第2項各号に掲げる書類を添付すること。

(注2) 設立の経緯又は動機、事業内容等を記入すること。

(注3) 設立準備委員会の事務所の所在地を記入すること。

(注4) 設立時点において、実施する事業（社会福祉事業、公益事業、収益事業）を、事業の種類別に記載すること。記載例及び社会福祉法第○条参照。

ない場合は「なし」と記入。

(注5) 理事のうち理事長予定者については○を付けること。

(注6) ○○○の夫、妻、父、長男等、特殊関係が分かるよう記入すること。

なお、他の法人の役員での特殊関係人の場合は（法人名）○○の役員、使用人等を記入すること。

（親族等の特殊関係等については、社会福祉法人の設立等及び運営の手引き等を参照。）

(注7) 札幌市社会福祉法人の設立等及び運営の手引き等を参照の上、記載すること。

なお、記載の際は、以下の点に留意すること。

(1) 「事業経営識見」、「地域福祉関係」、「管理者」欄は、理事予定者の中で該当する者に「○」を記入。

(2) 「事業識見」、「財務管理識見」欄は、監事予定者の中で該当する者に「○」を記入。

※ この申請書及び添付書類は、正本1通、副本1通とすること。